



アクタNo.57

ACTA (アクタ) は芥 (あくた=ちり、ごみのこと)、そして英語のACT (アクト=行動する) という意味を含んでいます。さあ、あなたもごみの減量に向けて行動を始めましょう！

発行：多摩市環境部
ごみ対策課
☎ 042-338-6836



みどりのリサイクルを進めます

私たちの多摩市は、みどりの豊かさを誇る反面、みどりの管理にあたっては、たくさんの方の草枝ごみが発生し、そのほとんどを清掃工場で「ごみ」として焼却処分しています。「環境にやさしい循環型のまち たま」をめざして、草枝ごみの減量と資源化を進めていきます。これを「みどりのリサイクル」として平成27年度から取り組んでいきます。

多摩市はみどりが多くていいよね

でも、枝や落ち葉、草がたくさん出るよ

それってどうしてるのかなあ

少しでも燃やさない方法はなにかないのかな

もっとみどりもリサイクルできればいいのね

草や落ち葉で、腐葉土をつくってみようよ



2・3面
特集

みどりのリサイクル特集

／生ごみもリサイクル！ダンボールコンポスト始めてみませんか？

4面

分別にご協力ください／ご存知ですか？有料指定袋以外の三種のごみ袋
／多摩市のごみ量は？

1 多摩清掃工場への草枝ごみの直接持ち込みは有料(25円/kg)です

現在、一般家庭(自治会・町会、管理組合を含む)から出される草枝ごみは、事業者へ植栽管理を委託した場合も含め、ごみ処理手数料は減免(無料)となっていますが、これでは、焼却処分されるばかりでリサイクルにつながりません。そこで、平成27年10月から、草枝ごみの多摩清掃工場への直接持込分は、減免から除外し、ごみ処理手数料をいただきます。

これまでどおり無料の部分

市民の皆さんが燃やせるごみの収集日にあわせて排出する草枝ごみや、一般廃棄物処理依頼書(※)でお申込みされた草枝ごみの収集は、これまでどおり無料で収集します。

但し、植栽の剪定を事業者へ委託し、その際に排出された草枝ごみについては、市の収集に出すことはできません。事業系ごみとして事業者へ処分まで含めた委託をお願いします。

※市民清掃などで大量に出る草枝ごみは、通常収集で収集しきれないので、一般廃棄物処理依頼書の申請に基づき臨時収集をしています。



有料となる部分

多摩清掃工場への直接持ち込みは、市民、自治会、管理組合、事業者(造園業者等)、どなたが持ち込んでも1kgあたり25円の処理手数料(※)がかかります。原則として、持ち込みの都度、現金にてお支払いください。※持ち込みごみの計量は10kgごととなります。

2 市民の皆さんが剪定した枝をエコプラザ多摩で受け入れます(無料)

エコプラザ多摩草枝資源化棟では、剪定枝を材料に土壌改良材を生産しています。これまで公共施設の剪定枝のみ受け入れを行ってききましたが、平成27年10月から受入枠を拡大し、市民(自治会、管理組合含む)の方が自ら剪定した枝についても、無料で受け入れます。これに伴い、ウッドチップの生産も始まります。

積極的な搬入による資源化にご協力をお願いします。搬入をご希望の方は、以下の内容をご確認いただき、事前の申込みをお願いします。

- ▷対象：市民(自治会・管理組合含む)の方が自ら剪定した枝のみが対象です。※事業者(造園業者等)が剪定した枝や運搬する枝は対象ではありません。
- ▷申込み：原則、前日までの電話受付とし、受付時間は月～金(祝日、年末年始を除く)の午前9時00分～正午、午後1時～5時までに連絡(338-6836)のうえ、下記の搬入時間に入場してください。
- なお、搬入日は月～金(祝日、年末年始、水曜日を除く)です。
- ▷搬入時間：午前の部 8:30～、9:30～、10:30～
午後の部 1:00～、2:00～、3:00～、4:00～
- ▷搬入できない剪定枝
 - 幹の直径が8cm以上または枝の長さが1m以上
 - 処理困難な樹木等(イチョウ・アオギリ・シュロ・つる性のもの全般・草・落葉・樹木の根・笹・竹)
 - 毒性のある樹木(キョウチクトウ・アセビ・ウルシなど)

土壌改良材を配布します

平成27年度第1回土壌改良材の配布を以下のとおり予定しています。申込方法については、たま広報9月5日号をご確認ください。日時：平成27年9月26日(土)、27日(日) 両日とも午前9時から正午まで ※土曜日午後の配布はありません。



土壌改良材をかく拌している様子

土壌改良材

土と混ぜることにより、保水や酸素不足を解消し、ゆっくりと土が生き返る手助けをしてくれるものです。使用する土壌に対して、20%程度入れ、よく混ぜ合わせて使用してください。

ウッドチップ

植栽や通路に散布することで、「雑草抑止」や「クッション」効果が期待できます。十分な効果のためには、10cm程度の厚みで散布する必要があります。風雨による飛散、流出が考えられますので、散布場所は平坦な土地でU字溝、雨水マスなどに注意が必要です。



ウッドチップの大きさ

3 自区内処理を推進します～草枝ごみの発生場所での資源化・循環利用～

自区内処理①

腐葉土化バッグの貸出制度を実施、モニター団体を募集中！～落ち葉のリサイクルでごみを減らそう！腐葉土を使おう！～

「腐葉土化バッグ」は、落ち葉を腐葉土化するメッシュバッグです。始めに落ち葉にたっぷりの水をかけて隙間なく積み込み、半年～1年、屋外に置いておけば腐葉土になります。天地返しも要りません。敷地内で発生した落ち葉をごみとして出すのではなく、腐葉土にして、花壇や畑に循環利用することでごみ減量にご協力いただける団体を募集中です。

- ▷対象団体：自治会・町会・管理組合、市内公園・道路に係るボランティア団体
- ▷団体募集期限：平成27年9月末
- ▷貸出台数 原則1台 但し、落ち葉等の排出量が貸出しする機器の容量を超える場合は、3台を限度に貸し出します。(注意：腐葉土化バッグの借用を希望する団体が多い場合、希望する台数以下の貸出しになる場合がありますので、ご了承願います。)
- ▷募集団体数：70団体程度(事務取扱要綱等に基づき審査のうえ決定)
 - ▷腐葉土化バッグ貸出期間：平成27年10月～平成29年3月末
 - ※継続して借用を希望する団体には腐葉土化バッグを無償譲渡します。
- ▷申込注意事項：借用を希望する団体は、設置や管理、腐葉土の活用方法について、事前に団体内で十分検討してください。また、腐葉土化バッグを設置することについて、自治会・管理組合等の承認または公園等管理者への報告が必要です。
- ▷使用方法について：腐葉土化バッグの配布前に設置・使用方法等の講習会を実施予定です。実施団体には別途お知らせいたします。
- ▷申込み・問合せ：ごみ対策課 ☎(338)6836



申込みはね、「落ち葉がどれくらい出るか?」より「腐葉土をどれだけ、どう使うか?」がポイントよ。敷地内に果樹、花壇、生垣、プランター等がある団体さんにおススメね。

平成27年10月1日から

みどりのリサイクル 《草枝ごみの減量と資源化》

自区内処理②

ガーデンシュレッダーもご利用ください

- ▷貸出申込み：事前に電話予約をお願いします。
- ▷貸出期間：10日以内
- ▷貸出・返却場所：エコプラザ多摩
- ▷使用方法：貸出時に説明しますが、使用上の注意を守り事故に十分注意してください。また、騒音及び剪定枝等の散乱防止等、ご近所の方への配慮をお願いします。



▷貸出機器

サイズ等	タヒロン静置型	ニューガーデンバッグⅡ	
		M	L
直径(Φ)	1,100mm	500mm	600mm
高さ	1,150mm	470mm	570mm
容量	1.0㎡	92ℓ	161ℓ
落ち葉等処理量	100kg	18kg	25kg

イメージ図



ダンボールコンポスト始めてみませんか?

ご家庭から出される燃やせるごみの約4割が生ごみです。多摩市は生ごみ減量がごみ減量の最も有効な手法と考え、生ごみリサイクルを推進しています。ベランダでも手軽にできる生ごみ処理機器「ダンボールコンポスト」を使って、生ごみを捨てずに堆肥にリサイクルしませんか? 魅力的な土づくり資材として家庭菜園や花壇、プランターに活用できます。

? ダンボールコンポストって?

秋になると広葉樹の葉は枯れて地面に落ちますが、この落ち葉は地面の微生物によって分解されて見えなくなり、地面の栄養分となります。このような自然界での循環をダンボールの中で効率よく再現するのがダンボールコンポストです。

! 生ごみリサイクルサポーターが応援します!

生ごみリサイクルを行政と協働で普及啓発する市民サポーターです。生ごみ処理機器の使い方や生ごみ堆肥の作り方・活用方法をアドバイスします。団体向けに地域に出張しての講習会も実施できます。申込み・相談はごみ対策課まで。



生ごみもリサイクル

タンボールコンポスト 『タンボちゃん』販売しています

ご家庭ですぐに始められるセットが購入できます。生ごみの分解力・消臭効果にこだわった「多摩市オリジナルブレンドの基材(牛糞堆肥、そば殻くん炭、竹チップ、土壌改良材)」によるダンボールコンポスト「リニューアル・ダンボちゃん」です! 申請により、多摩市から購入価格の半額の補助が受けられます。

セット内容		定価(税込)	補助金額	購入者価格
・ダンボール箱	温度計あり	2,400円	1,200円	1,200円
・基材	温度計なし	2,000円	1,000円	1,000円
・虫よけ布カバー				
・プラスチックボード				

《購入先》NPO法人あしたや共働企画 多摩市調訪5-6-3-101(調訪市店街) ☎042(372)3690

分別にご協力ください

ごみ収集車からの火災が発生

多摩市内で燃やせないごみ袋に入っていた「スプレー缶等」から漏れたガスに引火したことが原因によるごみ収集車の火災が発生しています。



東京消防庁管内の火災



多摩市内の火災

スプレー缶・カセット式ガスボンベ・ライター等は

『**有害性ごみ**』（無料収集）

「火災危険ごみ」は、燃やせないごみではありません!! 必ず中身を使い切り、燃やせないごみ（ピンクの袋）には絶対に入れないで捨ててください。



スプレー缶



カセット式
ガスボンベ



ライター

「ペットボトル」の搬出方法にご協力ください

夏場はペットボトルが大量に収集されます。飲み残しによる「ペットボトルの破裂事故」が増加しています。

必ずふたをはずし、水洗いをして出してください。ラベルもはがしてください。



はずした
ふたやラベルは
プラスチック
指定袋で出して
ください

医療系ごみの出し方

ご家庭での取り扱いについて

注射器・注射針・血液の付着したものは市では収集できません
医療機関・調剤薬局・訪問看護ステーションに戻しましょう!

多摩市事業系有料指定袋排出事業者の方へ

- 注射針は未使用でも感染性廃棄物で排出して下さい
- 医療系プラスチック製容器包装等は「**事業系燃やせるごみ袋**」にて搬出をお願いします。

事業者から排出できるプラスチックは、家庭系ごみに準じたものに限られていますので、医療機関で使用する薬品などの容器等、家庭から排出されることのないものは、医療機関が責任を持って処分してください。

プラスチックの資源収集で排出できるものは、従業員の食べた弁当容器や事務用品等のきれいなプラスチック製品です。汚れている場合は、洗浄し、乾かしてから排出をお願いします。

〈プラスチック有料指定袋に入っていた医療系ごみ〉



注射針



医療系プラスチック製容器包装

有料指定袋以外の三種のごみ袋

ご存知
ですか?

それぞれ目的別に、「専用のごみ袋」がありますので、状況に応じご活用ください。



「ごみゼロデー」 「市民清掃デー」専用袋

市内の良好な環境維持の一環として、春と秋に、自治会・町会・管理組合等の皆さんが、地域ごとに道路や公園などの公共の場所の清掃活動等を行う「ごみゼロデー」「市民清掃デー」において「専用のごみ袋」を配布しております。詳細は別途通知しますが、皆さんの積極的なご参加、ご協力をよろしくお願いいたします。

- ①ごみゼロデー 清掃実施時期：概ね5月中旬～6月中旬
- ②市民清掃デー 清掃実施時期：概ね11月中



ボランティア袋

自治会・町会・管理組合等の団体や個人が、道路や公園など公共の場所を清掃した場合は、無料の「ボランティア袋」を利用できます。（※家庭系等のごみは排出できません。）なお、ボランティア袋の配布を受けるにはあらかじめ登録手続きが必要です。配布を希望される方はお問い合わせください。



おむつ袋

乳幼児や病気の方、高齢の方などが利用した紙おむつを廃棄する場合は、無料の「おむつ袋」を利用できます。おむつ袋は、燃やせるごみの収集日に出してください。

ボランティア袋、おむつ袋の配布

- 【配布手続】 各配布場所に備え付けの申込書に必要事項を記入のうえ、所定の配布枚数をお持ちください。（ボランティア袋の受給には事前に登録が必要です）
- 【配布枚数】 1回の記入で5セットを限度にお持ちください。
- 【配布場所】 コミュニティセンター、児童館、福祉館、市役所1階ロビー、多摩センター駅出張所、関戸・永山公民館、エコプラザ多摩等（詳しくはお問い合わせください。）
- 【問合せ先】 ごみ対策課 ☎(338)6836

多摩市のごみ量は？

多摩市のごみ減量目標のひとつに、平成25年度から34年度までに23年度と比べて毎年1%ずつのごみ減量（10年間で10%）を掲げています。2年目にあたる26年度の目標は2%の削減です。

家庭系ごみ 5.2%の削減で目標達成しました。

- 前年度にあった大型集合住宅の転入転居といった特殊要因がなかったため、粗大ごみを中心に全体的にごみ量が減少
- 小型家電・金属類の資源収集の浸透による燃やせないごみの減少

日頃の市民の皆さんのご協力に感謝するとともに引き続きご協力をお願いします。

事業系ごみ 1.5%の増加となり、目標を達成できませんでした。

事業系ごみは、平成23年度以降増加傾向にあり、今後の減量・資源化策の取り組みが必要です。

	平成23年度基準値		平成26年度実績値			平成34年度目標値		
	全体量(t)	1人1日当たりのごみ量(g)	全体量(t)	1人1日当たりのごみ量(g)	減量率	全体量(t)	1人1日当たりのごみ量(g)	減量率
家庭系ごみ	24,792	462.0	23,602	438.1	-5.2%	22,293	415.7	-10.0%
事業系ごみ	10,311	192.1	10,496	194.9	1.5%	9,271	172.9	-10.0%
合計	35,103	654.1	34,098	633.0	-3.2%	31,564	588.6	-10.0%
	人口(人)	146,637	人口(人)	147,593		人口推計(人)	146,906	